

令和6年度障害学生支援大学長連絡会議議事次第（案）

1. 日時 令和7年1月23日（木）  
【14:00～16:00】（終了後、施設見学及び情報交換会を予定）

2. 場所 筑波技術大学及びオンライン（ハイブリッド開催）

3. 開会 【14:00～14:10】10分

開会挨拶：筑波技術大学長 石原 保志

事務連絡：筑波技術大学大学戦略課長 橋本 宏之

4. 基調講演【14:10～14:40】30分（講演20分・質疑応答10分）

演題：（仮）ダイバーシティ&インクルージョンと障害学生支援

講演者：東京大学理事・副学長（国際、ダイバーシティ&インクルージョン担当）

林 香里

5. ディスカッション【14:40～15:50】70分

「D&I（ダイバーシティ&インクルージョン）の推進と大学経営」

2つのテーマを設定。障害学生支援の枠にとどまらず、大学全体のD&Iの推進や、D&Iをこれからの大学の躍進につなげていくためにできること、その実現に向けた課題について、事例やアイデアを出し合いながら協議する。

（趣旨説明）

筑波技術大学長 石原 保志

（テーマ1）大学経営とD&I推進（管理運営・財政）

コーディネータ 愛知教育大学長 野田 敦敬

筑波技術大学長 石原 保志

（事例）

- ・物品の調達においてアクセシビリティが確保されていることの条件化
- ・教職員向けにD&Iに関するリーダーシップ研修の実施
- ・部署ごとの業務見直しを通じたマスタープランの作成
- ・教職員の中で多様な人材の採用推進と管理職の多様性の向上 など

**(テーマ2) 大学における D&I 推進の取り組み (教育研究・学生支援)**

コーディネータ 宮城教育大学長 松岡 尚敏  
筑波技術大学長 石原 保志

**(事例)**

- ・全学学生を対象とした共通科目として D&I に関する授業の実施
- ・競争的経費を用いた D&I に関する共同研究プロジェクトの立ち上げの奨励
- ・多様な学生にインクルーシブな窓口対応ができるよう職員対象の研修会の実施
- ・オンデマンド教材に必ず字幕や解説音声を付与すること など

**6. 閉会 【15:50～】**

閉会挨拶：筑波技術大学長 石原 保志  
次回幹事当番校学長

---

会議終了後

**7. 施設見学 【16:10～17:00】**

- ・筑波技術大学内

**8. 情報交換会 【17:15】**

- ・筑波技術大学内

事務局：国立大学法人筑波技術大学大学戦略課総務係

〒305-8520 茨城県つくば市天久保4-3-15

TEL：029-858-9301 / FAX：029-858-9312

Mail:shomu@ad.tsukuba-tech.ac.jp